

〈解答〉

① 1 四

2 ア

3 A 人生の矛盾をよく味わせてくれる

B [例]自由とは何かを理解し、生と死について深く考えることができる。(30字)

配点 ① 1、2は各2点、他は各3点 10点満点

〈解説〉

①

1 「体言」Ⅱ名詞なので、家族／宗教性／入口／こと／の四つである。

2 傍線部②の直後の15～17行目に『家族という不可解な存在の理解を通じて、「自己」というのが理解されてくる』とあるので、アが正解となる。ちなみに、イ「自己を表現する能力がつく」、ウ「自分の長所に気づける」、エ「自由の大切さが理解できる」、オ「少ない情報をもとに」「自己実現に近づける」という部分が、それぞれ適当ではない。

3 傍線部③にある「家族」とは、筆者の考える家族、すなわち3行目『自由を束縛する』ものでありながら、3～5行目『かえって自由ということがわかったり、生きることや死ぬことについて一味異なるレベルで考えることができたりする』、9行目『人生の矛盾をよく味わせてくれる』存在のことである。それを踏まえた上で、字数に合わせてまとめる。